

## 引き続き現場の改善を目指す



衆議院議員  
あべ 俊子

栃木県看護連盟の皆様、いつも温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。新しい年を迎え、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2期目を迎えた昨年は、様々な委員会で質問させて頂ける機会が増えたこともあり、国会会期中は毎週のように質問に立ち、週末になると地元岡山での活動に帰るといいう忙しい一年となりました。今年、野党となって二度目の通常国会を迎えますが、いたずらに批判や争いをするだけの野党ではなく、必要な法案は修正案として可決するなど政治と政局とを切り分け、国民生活の安定を第一に考える野党として行動していきたいと思えます。

一方、看護界にとって長年の悲願である看護職の労働環境の改善に向けても、昨年末、厚生労働省内の部局間で連携して雇用の質の向上についての検討をおこなうプロジェクトチームが発足するなど、その取り組みは目に見える形で少しずつ前進しています。さらに引き続き看護職の夜勤労働に関する問題や、高齢社会における看取りの問題についても党内の看護問題小委員会において検討を重ね、提言としてまとめていきたいと考えています。

看護職の皆さんがいきいきと働くことができ、そして現場が良い方向に変わったと少しでも実感して頂けるように、今年も国政の場で精一杯努めてまいります。どうか本年も皆様のお声をお聞かせ頂き、ご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

## 年女の覚悟



参議院議員  
高階 恵美子

栃木県看護連盟の皆様、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

トラの夏は'熱く燃え'看護職の信念が見事に結実した年でした。お一人お一人の笑顔は脳裏を離れず、いつもあの感動を胸にしなが、新人議員としての活動をさせていただいております。

就任から早や半年が経ち、つつがなく年明けを迎えさせていただくことができました。皆様の揺らぎのない情熱に支えられ、予想を超える大波・荒波・突風をも乗り越えて、ともに新しい歩み創めができたのだという喜びを、一層噛み締めている次第です。

この間のご尽力に対しまして、改めて衷心より感謝申し上げます。

今年、たかがいは年女(としおんな)です。「物事の始まりはすべて現場にあり」この感覚を忘れず、これからも皆様とともにある参議院議員として、ウサギの如く駆け巡る所存です。

あまね  
**普く事を聴き、  
真髓を射る努力を尽くし、  
大きく躍進する！**

会員の皆様、そしてご家族の皆様にとりまして、はつらつ澁刺と過ごせる卯年となりますよう心よりご祈念を申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭から大揺れの国会が予想されております。これは、新たな時代に対応できる成熟型の日本の政治が生まれ来る予兆でもあります。厳しい局面だからこそ冷静かつ大胆に、先を見越して活躍できる看護職、そんな頼れる専門職としての未来が広がっていくように、ますます精進してまいります。

これからも引き続き、熱い看護の心で、変わらぬご指導ご助力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。